

全診療科において役立つ待望の CKD患者に対する薬剤業務マニュアル

- ▶ ケースに応じた業務のポイントが理解できる
- ▶ CKDの各種病態、腎代替療法に対する業務手順が理解できる
- ▶ 先駆的な施設の取組みを知り、業務改善に役立つ

腎機能低下患者における 薬剤業務マニュアル

—CKD患者の薬物療法適正化のポイントと事例—

腎機能低下患者は、高齢者を含めすべての診療科に存在し、多くの薬剤師が病棟薬剤業務や薬剤管理指導業務の中で遭遇しているものの、薬学的管理に関する適切な業務内容については、各施設で模索しながら対応しているのが現状です。本書は、腎機能低下患者に対する薬物療法の適正化に向けて、薬剤師がどのような業務を展開していくべきかについて、日本病院薬剤師会学術小委員会において平成19～25年度までの調査研究結果をもとに作成した業務マニュアルです。



定価(本体3,200円+税) / B5判 / 288頁 / 2014年12月刊 / ISBN:978-4-8407-4655-7

■一般社団法人日本病院薬剤師会 / 監
■腎機能低下患者における薬剤業務マニュアル作成委員会 / 編
(平成25年度学術第1小委員会)



じほう

内容紹介

要点がすぐわかる！
各項目の冒頭にポイントを掲載

第3章 腎機能低下患者に対する薬剤・監査

第10章 1 高血圧症の薬学的管理手順 (腎硬化症の予防)

Column 糖尿病患者を対象とした薬系～透析予防指導管理料算定への取組

先駆的な取組みを紹介した多彩なコラム

CKDの各種病態 (合併症)、腎代替療法に対する薬剤選択・業務手順を解説

目次

序章	CKD患者に対する薬剤師の関与の現状
第1章	腎機能低下患者を考慮した医薬品の採用
第2章	腎機能低下患者に対する医薬品情報業務
第3章	腎機能低下患者に対する薬剤・監査
第4章	腎機能低下患者に対する病棟業務
第5章	腎機能低下患者に対する外来業務
第6章	腎機能評価
第7章	腎機能低下患者の投与設計
第8章	腎機能低下患者の薬物血中濃度モニタリング (TDM)
第9章	腎障害性薬物の薬学的管理
第10章	CKDの各種病態に対する薬学的管理の業務手順
第11章	腎代替療法における薬学的管理の業務手順
第12章	腎機能低下患者のための他施設との連携
第13章	腎機能低下患者の薬学的管理に関する職員教育・啓発

腎機能低下患者の薬物療法では、①過量投与による中毒性副作用防止のための腎機能に応じた用法用量設定、②薬剤性腎障害による腎機能悪化防止のための適正使用が大きな柱となります。

【お申し込み書】 じほう 営業局 販売管理グループ 行 FAX: 0120-657-769

■日本病院薬剤師会会員価格でのご提供のため、書店経由でのお取り扱いはできません。

年 月 日

書籍名	商品CD	通常価格 (税別)	会員特別価格 (税別)	注文数
腎機能低下患者における薬剤業務マニュアル —CKD患者の薬物療法適正化のポイントと事例—	46557	3,200円	2,880円	部
ご住所		貴施設名		
(〒 -)		ご担当者名		
TEL :		FAX :		

※送料は、1回の発送につき500円かかります。10冊以上のご注文で1カ所に納品する場合は送料サービスとなります。